

議事録

会議名	刈谷知立環境組合中期計画ビジョン 第5回策定委員会		日時	令和7年8月21日（木） 午後2時00分から午後3時15分
			場所	刈谷知立環境組合 管理棟2階 会議室
出席者	委員	中期計画ビジョン策定委員会委員 10名出席（代理出席者1名含む）／10名		
	事務局（業務課）	業務課長はじめ7名出席		
	その他関係者	1名出席		
議 事				
1 議 題				
(1) 中期計画ビジョンの案（概要版の案を含む）について 事務局、資料により説明。				
【委 員】 前回から指摘事項を相当ブラッシュアップしており、もうほとんど言うことはない。一番気になることを2点聞きたい。1点目は非常に細かいことだが、本編P50のその他施設の概要でウォーターパレス KC におけるメーカーが、大成建設㈱となっており、プラントメーカーとはあまり言わないのではないか。いわゆるゼネコンの名前からすると、メーカーという表現を使わないのではないか。施工業者と書いておかないと、メーカー名にゼネコン名が記載してあるととても違和感があるので、気になった。 2点目が、前回、ごみの有料化に関して、いろいろ話したその思いも含めて、ごみを有料化することで起こるであろう良いことが書いてあるが、書いてある場所が、第5章の一般廃棄物処理基本計画の中に非常に細かく書いてあり、第4章のところでも、さりげなく有料化を検討すると書いてあり、唐突に出てくる。第5章の一般廃棄物処理基本計画にもいろいろ書いてあるが、ここにはごみの有料化を検討するという言葉は出てきてない。概要版も同様にここだけ読むと、ごみの有料化をしたいという思いは分かるが、検討するということは、その前の第4章には少し触れている。だが、第5章にはごみの有料化について何の説明もなく、独り言で書いてあるため、みなさんにごみの有料化について分かっているという思いがあるのであれば、第4章から第5章にかけて系統立てて書いた方が分かりやすいと思った。				
【委員長】 前回の話の中で概要版（案）を作成するのであれば、今回までに作成した方がよいということで、短い時間の中で概要版として市民のみなさんに目にしやすいようコンパクトにまとめて作成している。事務局が概要版（案）を作成した際に、誰を対象としているのか確認する機会があり、さまざまな世代の市民に見ていただく予定であることを聞き、対象者を限定していないことを確認できた。概要版に記載する必要のある内容、そうでない内容について、意見はあるか。事務局では、概要版（案）を作成するにあたり、ごみの有料化の検討を始め、レイアウトや文章の構成など意見はあるか。あまり目立たなくてもよいという見解か。				
【事務局】 目立つようにするため、最終ページにごみの有料化について、記載する形式としている。計画の中ほどの記載だと目立たなくなるので、その後に説明するという形式にしている。取組についてはあくまで方向性を示すに留まり、事業系ごみについては、碧南市、高浜市や安城市が今後、200円に値上げし、本組合も他市町のごみの流入を踏まえて、同じ程度の金額にすることを検討する必要がある。あくまで方向性だけを示すということで、こういった書き方をしている。ただし、これだけの内容では分かりづらいこともあるため、本編には、なぜごみの有料化を検討する必要があるのか、記載していく必要があると思っている。				
【委員】 概要版（案）の第4章P6の⑦に、本編も同様だが、ごみの有料化を検討すると記載している。だが、第5章に具体的な説明の記載があり、第4章に説明の記載がないことにより、とても唐突に思える。環境省の「ごみ処理基本計画策定指針」に沿って、最終的に議会にも報告する必要があるため、このような記載になっていると思います、系統立てているかどうかということところだが、書いてある内容は市民に説明するにあたり、分かりやすい内容にはなっていると思う。				
【委員長】 概要版としては、もう少し文章が少なくてもいいかと思っている。本編は長く、概要版をコンパクトに分かりやすくしてよいのではと思う。概要版には、多少文字数を減らして				

でも、本当に言いたいことをまとめればよいのではと思う。ごみの有料化については、議会の議決等のプロセスが必要になるが、将来的な方向性の案内というところで、概要版の良さを出す修正もしてはどうかと思う。市民の立場に立って見ると同時に、市民とのつなぎ手という立場上からのご意見もいただきたい。

(2) パブリックコメントについて

事務局、資料により説明。

【委員長】 年齢制限はあるか。

【事務局】 特に設けてはいない。資料3の2の「意見を提出できる人」に記載の人であれば、どんなでもよい。

【委員】 中期計画ビジョン（案）は、議会では議案として挙げるのではなく、報告になるか。

【事務局】 報告になる。

【委員】 何を根拠にパブリックコメントを行うのか。都市計画等は、法律で決まっている。

【委員長】 義務ではない。

【事務局】 資料3に記載のとおり、市民のみなさんから幅広く意見を募るということから、多くの意見をいただいた上で、本計画ができていいることをある程度位置づけたいと考えている。

【委員】 話は戻るが、議会での議決が必要ではないことから、ごみの有料化については検討するに留まるか。

【事務局】 通常であれば金額の範囲を記載することもあるが、今回は報告案件のため、来年度以降にごみの有料化を行う方向性で動いていくという考え方になる。

【委員】 パブリックコメントにおいて、市民がごみの有料化について、具体的な金額を記載して提出してよいのか。近隣市町と足並みを揃えると記載があるが、近隣市町でのごみ処理手数料の具体的な金額が分からない。

【事務局】 具体的な金額のコメントも、一意見としてよい。近隣市町におけるごみ処理手数料の状況については、本編のP44の表5.5に記載がある。実際の金額については、組合市との会議に議題として挙げて、協議していく予定でいる。本計画では、方向性だけを結論づけたい。

【委員】 実施期間が一个月間というのは、短いように思う。ホームページから意見の提出方法を知ることができるのか。

【事務局】 ホームページを始め、10月号の市民だよりや広報ちりゅうに掲載してお知らせする。組合市でのパブリックコメントでも一か月間で実施しており、期間が短いのではということに対しては解消できると思う。さらには、組合市のLINEやあいかりでもお知らせする予定でいる。

【委員】 せっかく良い意見が出てくるかもしれないので、大々的にPRされたら良いと思う。

【委員長】 普段、組合の計画等に関して、市民だより等でパブリックコメントの広報を行った場合の意見の収集具合はどうか。市民からの意見等を出しやすいように閲覧場所や閲覧方法があればよいという意見だと思うが、どうか。

【事務局】 市民から多くの意見をいただけるように、組合市へ協力依頼する。

【委員長】 議題の(1)で言いきれなかった内容は、他にあるか。

【委員】 一般廃棄物処理基本計画とは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて定めなければならない、第5章として独立して記しているが、本編のP55の(9)ごみ処理の課題に「第4章 具体的な取組」へリンクしており、第5章だけでは足りず、国に提出を求められた際に、どこまで提出するか。第4章までの中期計画ビジョンと合わせて、全部提出しなければならず、混乱しないか。

【事務局】 その際は、工夫する。

【委員長】 組合としてまとめてきた計画として、明確になればよいと思う。

【委員】 今回の修正事項の指摘により、次回、策定委員会を開催するのか。パブリックコメントに提示する予定の計画（案）について、委員長に承認の手続きを得るのか。どういう方法を考えているか。

【事務局】 改めて次回、策定委員会を開催するよりも、委員長に承認を得る予定でいる。1月上旬までに最終案を作成し終える前に、委員長による採決によりまとめていきたいと考えている。

【委員長】 大きな変更がある場合は、事前に職務代理者の中川委員と確認する予定でいる。この場でご承認いただければ、そのように行いたいと考えている。他に気になることがあれば、教えてほしい。

【委員】 概要版については、ホームページに掲載するのか。紙媒体ではないのか。

【事務局】 その通り。

- 【委 員】 スマートフォンの取り扱いに慣れていない場合、第４章の具体的な取組に注目してしまい、第５章に記載の「ごみの有料化」に関する内容も第４章に記載した方が見てもらえると思う。
- 【事務局】 なぜごみの有料化をする必要があるのか、理解していただくために具体的な取組に記載した方が分かりやすいということか。
- 【委 員】 はい。
- 【委 員】 専門的な知識がないため、「ごみの有料化」に一番目がいき、「ごみの有料化」に対する意見等を集めるパブリックコメントの見解になると思う。組合ホームページや管理棟で閲覧できると記載があるが、電子媒体を介して閲覧する人には限りがあり、紙媒体の資料を閲覧できる場所として、市役所を始めたたくさん用意した方がいいと思う。
- 【委員長】 組合市にも関連してくるため、関心を持っていただきたいという想いは強いと思われる。環境部局の計画に関連する意見をいただければと思う。組合市の環境部局も含め、可能であれば職員にも回覧できればよいと思う。
- 【委 員】 一般の主婦としては、入力フォームを用意されてもＱＲコードからアクセスしないと思う。さらに、タイトルが中期計画ビジョン（案）のため、ごみの有料化につながっていくことが分からずに終わると思われる。ただし、ごみの有料化に焦点を当てた策定委員会ではなかったと思うので、様々な視点から問題提起をすることで、パブリックコメントを実施し、市民が意見等を出しやすい工夫を行うとよい。知立駅周辺の再開発におけるアンケート調査では、２、３回繰り返しＬＩＮＥで配信しており、複数回配信することで真剣に考えるようになると思う。
- 【委 員】 １０年間の組合の指針をつくるもので、手法の一つとしてごみの有料化を取り上げており、ごみの有料化をクローズアップして厚く書くことは難しい。あくまで計画全体を通した意見等をいただけるようなパブリックコメントの実施方法としたい。
- 【委員長】 市民からするとごみの有料化については、注目しやすいが、あくまで方向性として謳い、計画の一部である意図として、１０年間の中期計画ビジョン（案）を作成していければと思う。

２ その他

今後のスケジュールについて
事務局、提示資料により説明。

- 【委 員】 次第及び資料の概要版（タイトル）の記載に「案」の追記をお願いしたい。
- 【事務局】 追記する。